

中期3ヵ年経営計画

総力
発揮!!

～成長と安定のバランス経営をめざして～

自 2015年(平成27年)4月 1日
至 2018年(平成30年)3月31日

◆計画理念

積極果敢に挑戦していく決意のもと、金庫の一番の強みである地域とのつながりを活かしながら、お客様や地域の成長・発展に資する取組みを推進していくことにより、金庫の存在感・企業価値を高めて、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指す。

◆基本方針

1. 支援力・営業基盤の強化

独自性・特性を活かした取組みを通じて、主体的に地域内の様々な課題を解決していくことにより、頼れる金融機関として、存在感を高めていく

2. 経営力・内部態勢の強化

経営の透明性の向上、経営の健全性の確保、内部管理態勢の整備等を図っていくことにより、安心できる金融機関として、信頼度を高めていく

3. 組織力・人材力の強化

知識・ノウハウ等を共有化することにより人材の育成を図るほか、活き活きと働くことができる組織風土を醸成していくことにより、相談しやすい金融機関として、好感度を高めていく

4. つなぐ力・総合力の強化

金庫の持つ「つなぐ力」の発揮、業界との総合力の発揮に努めていくことにより、地域との共生を目指す金融機関として、地域との一体感を高めていく

新中期3ヵ年経営計画

邁進
(まいしん)

～地域と共にさらなる成長を目指して～

自 2018年4月 1日
至 2021年3月31日

◆計画理念

信用金庫の原点である「相互扶助」の経営理念に基づき、付加価値の高いサービスをお客様に提供することにより「共通価値の創造」(共創)に取組み、地域社会の発展に資する取組みにお客様と共に邁進することにより、地域金融機関としての強固な経営基盤と確固たる地位を確保することを目指す。

◆基本方針

地域やお客様の課題解決に向けた価値ある提案による「非価格競争力」の強化や円滑な資金供給を通じた貸出金利の適正なプライシングと、役務収益の拡大に努めるとともに、共同化等を通じた経営の効率化や業界ネットワークのさらなる活用を進め、収益性の向上などを図りつつ、地域に根差した金融機関として、持続可能なビジネスモデルを構築する。

◆重点戦略

1. 支援力・営業基盤の深化 × 進化

～地域・お客様の支援に関する戦略～

2. 経営力・内部態勢の深化 × 進化

～信用金庫経営に関する戦略～

3. 人材力・組織力の深化 × 進化

～人材・職場環境に関する戦略～

4. 業界総合力の深化 × 進化

～業界の連帯と協調に関する戦略～